

第2回 日本漢字能力検定 標準解答

（公財）日本漢字能力検定協会

2
級
(T)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(一) 読み
む	か	な	く	み	わ	ね	ち	し	ゆ	ぎ	と	ふ	げ	す	そ	け	か	せ	せ	わ	し	た	せ	げ	し	き	な	く	こ	
さ	な	つ	ず	が	く	ん	ぎ	た	せん	ょう	かん	せ	ん	こう	う	しゅ	ん	い	た	い	ろ	よう	ぜ	い	ひ	し	い	う	う	う
ば			も			ご				て	し				て	つ	す	が	く			つ	ん	ん	ょう	お	ば	し		

1 × 30

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	イ	エ	イ	オ	ウ	エ	ア	エ	ウ

(三) 熟語の構成

(20)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
木	人	手	歹	頁	行	缶	田	几	斤

(二) 部首

(10)

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。																(四) 四字熟語 (30)	
15	14	13	12	11	問2 意味	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1 書き取り	
力	コ	才	ク	ア		泰然	東奔	一陽	徒手	巧言	定離	落胆	激勵	虎皮	堅固		
2 × 5						2 × 10											

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(六) 同音・同訓異字 (20)
掘	彫	回顧	解雇	欧州	忘酬	傘下	慘禍	富貴	風紀	

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(五) 対義語・類義語 (20)
容貌	伯仲	寡黙	威嚇	変遷	恒久	謙虚	緻密	恥辱	享楽	

(ハ) 漢字と送りがな	5	4	3	2	1	(七) 誤字訂正
	崩れ	滑らかに	損なわ	蔑む	更ける	
2 × 5						(10)

(九) 書き取り	5	4	3	2	1	(七) 誤字訂正
	布施	督促	莊嚴	胸襟	払拭	
2 × 5						(10)

5	4	3	2	1		(七) 誤字訂正
貫	惰	食	偽	床	誤	(10)
環	蛇	殖	欺	礁	正	
2 × 5						

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
和	呪	覆	侮	慰	挟	爪先	物憂	悼	目	洪	泥繩	修羅場	唾液	病巢	澄明	種苗	転嫁	粉碎	一矢

準2級 (T)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
う	つ	や	た	た	や	わ	さ	さ	し	き	ら	ひ	く	か	か	に	ほ	は	ば	ぎ	て	じ	そ	け	へ	ふ	ひ	け	い
わ	つ	お	ぐ	お		ず		と	ぶ	う	の	ん	ど	せ	も	ゆ	ん	え	い	し	い	ん	う	い	き	ん	ん	ん	ご

1×30 (30)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	イ	ア	オ	ウ	ア	ア	エ	イ	ウ

2×10 (20)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
𪛗	𪛖	𪛕	𪛔	𪛓	𪛒	𪛑	𪛐	𪛏	𪛎

1×10 (10)

15	14	13	12	11	問2	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1
キ	エ	ア	オ	コ	意味	普	為	紫	銘	誇	霧	慮	遇	騷	雷	書き取り

2×5 (20)

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。

四字熟語 (30)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
𪛗	唐	嚇	𪛖	拙	𪛕	妊	忍	侵	慎

2×10 (20)

対義語・類義語 (20)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
介入	治癒	報酬	恒久	繁荣	極端	撤去	美談	派遣	淨化

2×10 (20)

5	4	3	2	1
帽子	過敏	発泡	戯曲	転換

2×5 (10)

誤字訂正 (10)

5	4	3	2	1	
路	本	墮	答	軌	誤
露	翻	蛇	討	棄	正

2×5 (10)

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
奥底	嫌	鑄	雨靴	埋	沸	鮮	操	坪	没収	突破	湖畔	抹茶	累計	懸命	料亭	師匠	漆黑	頑固	謄本

(下へつづく)

3級 (T)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
は た あ	は や が ね	と じ	う れ	お ど	お と ろ	あ わ	た た	き た	ろ ば た	ゆ う わ く	き よ え い	ひ よ う ち ゃ く	ゆ う こ く	ろ う え い	ゆ う か ん	た ん か	し ゅ し ょ う	ぼ く し ゅ	ち ん れ つ	い し ゃ り ょ う	ち ん た い	こ う わ ん	け っ ぺ き	こ う そ く	ろ う か	き ょ う え つ	き じ く	そ し	ぼ し ゅ う

(一) 読み (30) 1×30

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
オ 吐	ア 跳	ウ 掃	ア 硬	オ 抗	エ 坑	ア 浴	エ 宴	イ 炎	イ 飽	オ 邦	ア 崩	エ 悔	ウ 塊	オ 介

(二) 同音・同訓異字 (30) 2×15

5	4	3	2	1
カ 浪	コ 封	オ 擁	エ 乏	ケ 卑

(三) 漢字識別 (10) 2×5

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ ハ	ア 片	ア シ	イ 羽	エ 舛	ア 小	ウ 耳	ウ 口	イ 之	ウ 广

(五) 部首 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ウ	イ	オ	エ	ア	ウ	イ	エ	ア

(四) 熟語の構成 (20) 2×10

5	4	3	2	1
賢 い	怠 ける	失 わ	臨 む	狭 め

(七) 漢字と送りがな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
収	図	豊	伏	弁	濃	協	待	追	滅

(六) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1	
監	倒	証	刷	信	誤
幹	凍	象	擦	進	正

(九) 誤字訂正 (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
三 文	無 量	分 別	両 得	夜 行	前 途	奮 励	自 暴	鯨 飲	複 雑

(八) 四字熟語 (20) 2×10

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
黙	墓 参	隔	健	憎	吹	境	蒸	甲	怪 物	掲 載	焦 点	趣 味	粗 悪	覚 悟	野 蛮	邪 魔	豪 雨	聴 力	伴 奏

(十) 書き取り (40) 2×20

4級 (T)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
さ ず	こ よ み	あ お	み ず び た	ま ど	ふ	よ わ た	あ ら な み	ほ こ	こ が	せい じゃく	し り よ	ろ ぼ う	こん めい	ぞう し よく	いん ぜん	けん よう	のう し ゆく	しょう よ	あく り よく	きはく	かん たく	り よう よう	とう てい	せん こう	み やく らく	ば き やく	げん かん	さん まん	かつ やく

1×30 (30)

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ 説	エ 執	イ 捕	ア 嘆	イ 淡	オ 端	イ 致	オ 遅	ウ 置	イ 較	エ 獲	ア 革	ア 移	ウ 威	エ 違

2×15 (30)

5	4	3	2	1
イ 項	コ 至	カ 斜	オ 殿	ケ 載

2×5 (10)

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	ウ	オ	イ	エ	ア	ウ	イ	ア	ウ

2×10 (20)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ 戈	ア 𠂇	エ 戸	エ 𠂇	ア 𠂇	ウ 木	ア 日	イ 目	ウ 彡	エ 彡

1×10 (10)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
許	刺	常	類	逆	失	満	継	苦	貯

2×10 (20)

5	4	3	2	1
抱 い	乾 か す	曲 げ る	快 く	触 れ

2×5 (10)

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
覧	金	縦	奇	句	死	旧	床	黙	転

2×10 (20)

5	4	3	2	1	
判	構	供	評	速	誤
販	後	協	表	測	正

2×5 (10)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
景 色	昼 寝	額	芝 居	勇	届	芋 掘	恵	丈 夫	砂 丘	劣 悪	巨 大	更 衣	多 忙	適 応	突 入	脱 落	太 鼓	貴 重	透 明

2×20 (40)

5級 (T)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
い	わ	ひ	じ	じ	い	は	き	と	も	か	す	せ	あ	さ	ち	な	は	こ	あ
た		け	ょう	ゅん	た	ら	ゅう	ろん		ん	が	いた	や	が	よう	ら	で	く	な
		つ	き	えん	だ		さい			まつ	た	ん	ま		しゃ			ほう	

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
10	7	14	1	9	8	11	8	9	3

(三) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	き	オ	え	イ	こ	ケ	あ	力	け

(二) 部首と部首名記号 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	エ	ウ	ア	ウ	エ	ア	イ	ウ	ア

(五) 音と訓(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
垂れる	裁く	危ない	認める	染まる

(四) 漢字と送りかなひらがな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
背	宣	激	亡	刻	段	善	敵	縮	簡

(七) 対義語類義語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
拡	宇	域	転	臨	警	異	模	針	存

(六) 四字の熟語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
移	映	静	誠	源	巖	翌	欲	置	値

(十) 同じ読み漢字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ア	ウ	エ	ア	イ	ア	エ	ウ	ウ

(九) 熟語の構成(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
オ	エ	ク	キ	カ
コ	イ	ア	ケ	ウ

(八) 熟語作り記号 (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
舌	冷	勤	興	捨	対	敬	改	訳	呼	就	沿	専	加	座	絹	郷	机	発	我
	蔵		奮		策		装			任		門	盟			里	揮		

(十一) 漢字 (40) 2×20

6級 (T)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ど	きんとう	きげん	けんせつ	お	くら	ふたた	きず	ほうさく	きじゅん	にがおえ	ていしゅつ	ぶんかざい	あ	きゅうめい	いま	むしや	は	と	う
く																			つ

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
リ	ウ	广	ケ	貝	ク	シ	イ	心	コ

(二) 漢字と送りかなひらがな (10) 2×5

5	4	3	2	1
混ぜる	支える	増やす	険しく	測る

(三) 部首名と部首 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	ウ	エ	イ	ア	エ	イ	ア	エ	ウ

(四) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
8	5	14	3	7	2	12	6	13	11

(五) じゅく語の構成記号 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
独	容	応	絶	職	団	解	略	過	賛

(六) 三字のじゅく語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
慣	件	歴	易	圧	現	梅	可	航	査

(七) 対義語類義語(一字) (20) 2×10

9	8	7	6	5	4	3	2	1
確	覚	格	厚	熱	肥	非	衛	営

(八) じゅく語作り(記号) (12) 2×6

6	5	4	3	2	1
ウ	ケ	ク	シ	サ	カ

(九) 音と訓(記号) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	ア	イ	ウ	ア	エ	ウ	イ	ア	ウ

(十) 同じ読みの漢字 (18) 2×9

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
余	利益	構	災害	破	直接	額	校舎	招	伝統	久	美術	清潔	幹	語句	逆	飼	迷	弁当	燃

(十一) 漢字 (40) 2×20

7級 (T)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
す	むすう	べんり	はた	てきちゅう	わら	ふくさよう	あさ	しよるい	きようりよく	や	じゅんばん	と	きゅうしよく	わか	だいいい	なわ	あんがい	あた	め

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(三) 漢字えらび(記号) (20)	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ア	イ	ア	ウ	ア	イ	ウ	ウ	イ		あ	ねっとう	そ	かいてい	かな	ひっし	お	ほうち	むす	けっか

(二) 読み (10) 1×10

5	4	3	2	1	(六) 対義語(一字) (10)	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	(五) 音読み・訓読み(記号) (20)	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
低	満	健	昨	功		ア	イ	イ	ア	ア	イ	ア	イ	ア	イ		総画数					何画目				
																	6	15	7	9	12	7	5	10	9	3

(四) 画数(算用数字) (10) 1×10

ウ				イ			ア			(八) 同じ部首の漢字 (20)	7	6	5	4	3	2	1
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1		挙げる	働く	栄える	量る	冷たい	借りる	束ねる
泣	清	漁	法	覚	親	観	伝	位	信								

(七) 漢字と送りかな(ひらがな) (14) 2×7

五		四		三		二		一		(十) 同じ読み(記号) (20)	8	7	6	5	4	3	2	1
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1		良	料	街	害	積	席	季	器
ア	イ	オ	ウ	イ	オ	エ	ア	ウ	エ									

(九) 同じ読み(漢字) (16) 2×8

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
固	種	特	連	勇	典	倉	孫	芸	末	完	浴	城	戦	静	億	建	選	照	飛

(十一) 漢字 (40) 2×20

(一) つぎの―線の漢字の読みがなを―線の右に書きなさい。

(30) 1×30

- 川原のすすが、太陽の光をあびる。
- 秋が深まって木の葉の色づく。
- 毎朝公園の横を通過して登校する。
- 算数の問題がやっととけた。
- 道路にできた水たまりをどびこす。
- もらった手紙をくり返し読む。
- 学級会で活発に意見を出し合う。
- 申し込み用紙に名前を書く。
- 山の上にある古いお宮にまいる。
- 服のボタンが取れてしまった。
- 五十メートルを全力で走り切る。
- 友だちのやくそくを守る。
- 係の人が工場の中を案内する。
- 校庭に出て学級ごとに整列する。
- 午後から天気が悪くなった。
- 図書委員が本のかし出しをする。
- お楽しみ会のプログラムを配る。
- もみの木は冬でも葉が緑のままだ。
- 車がカーブで速度を落とす。
- テレビで祭りの様子を放送する。

習 漢 主 氷 神
8 11 3 4 7
軽 秒 列 急 宮
12 9 6 9 10

(二) つぎの漢字の太いところは、何番めに書きますか。○の中に数字を書きなさい。

(10) 1×10

(三) (一)の中に漢字を書いて、上のはんたいの読みをことばにきなさい。

(10) 2×5

ちらばる ― (集) まる
自分 ― (相) 手
たおれる ― (起) きる
高い ― (安) い
よろこぶ ― (悲) しむ

(四) おなじなかなの漢字を□の中に書きなさい。

(20) 2×10

温 度 計 ・ 注 意
草 笛 ・ 玉 手 箱
人 助 け ・ 動 物
持 ち 主 ・ 拾 う
前 進 ・ 運 ぶ

うらへつづく

○この答えを見て、書けなかったところはどこか、まちがったところはどこか、しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、そのままにしないで、すぐに練習をして正しくおぼえましょう。

〔不許複製〕

(五) つぎの (一) (二) (三) (四) (五) (六) (七) (八) (九) (十) (十一) (十二) (十三) (十四) (十五) (十六) (十七) (十八) (十九) (二十) (二十一) (二十二) (二十三) (二十四) (二十五) (二十六) (二十七) (二十八) (二十九) (三十) (三十一) (三十二) (三十三) (三十四) (三十五) (三十六) (三十七) (三十八) (三十九) (四十) (四十一) (四十二) (四十三) (四十四) (四十五) (四十六) (四十七) (四十八) (四十九) (五十) (五十一) (五十二) (五十三) (五十四) (五十五) (五十六) (五十七) (五十八) (五十九) (六十) (六十一) (六十二) (六十三) (六十四) (六十五) (六十六) (六十七) (六十八) (六十九) (七十) (七十一) (七十二) (七十三) (七十四) (七十五) (七十六) (七十七) (七十八) (七十九) (八十) (八十一) (八十二) (八十三) (八十四) (八十五) (八十六) (八十七) (八十八) (八十九) (九十) (九十一) (九十二) (九十三) (九十四) (九十五) (九十六) (九十七) (九十八) (九十九) (一百)

(20) 2×10

(七) つぎの―線の漢字の読みがなを―線の右に書きなさい。

(10) 1×10

九(州)に住むおばあさんをたずねた。
バスは(終)点に着くまでこんでいた。
物語を読んで(感)想文を書く。
図書(館)で本を三つかりた。
(次)回の試合は十二月に行われる。
家の近くで水道工(事)をしている。
冬休みに長野(県)のスキー場に行く。
日本で見られる野鳥の(研)究をする。
(豆)ふ、一丁のねだんは百円だった。
海につき出た半(島)を地図でさがす。

だれにでも長所と短所がある。
かみの毛を短く切ってもらった。
谷川にかかった橋をわたる。
歩道橋の上からタヤケをながめた。
自分で立てた読書計画を実行する。
かきの実が赤く色づいてきた。
日本チームの活やくを期待する。
キャンプに行く日が待ち遠しい。
昼休みに校庭で大なわどびをした。
庭に黄色いきくの花がさいた。

教室のそうじのとき、黒板をきれいに消した。
自転車を力いっぱいこいで道をのぼった。
商店がいにある店でせき止めの薬を買った。
友だちの考えに反対する理由をくわしく話した。
ピアノのむずかしい曲をくり返し練習する。
暗い夜道で空を見上げると流れ星が見えた。
新しくできた駅の近くにコンビニが開店する。
港にとまっている客船を見学する。

おわり

(一) つぎの文をよんで、———の漢字の読みかきなさい。

1 高い山の上で、空いっぱいにかがやく星を見てみたい。

2 寺の大きな門をくぐると

左の方に池があった。

3 毛糸を同じ長さに切って

あやとりを二本つくった。

4 まとの中心をねらって

矢をとばす。

5 遠足で行ったどうぶつ園は

とても広かった。

6 教科書のお話を音読して

母に聞いてもらった。

7 うんどう会のつな引きで

わたしたちの組がかった。

8 家ぞくみんなで、冬休みの

りよこの計画を立てた。

(二) つぎの漢字のふたひらがなをななめにならべて書きなさい。○の中にうろ字をかきなさい。

市	歩	色	昼	米
3	6	5	4	3
南	黄	知	線	社
9	11	8	15	7

(三) □にひらがなを一字かいて、つぎのことばのよみをこたえなさい。

毎年……まいとし

日光……にっこう

遠回り……とおまわり

小声……こごえ

船長……せんちよう

(四) ○のところは、はねるか、とめるか、正しいかきかたで○の中にかきなさい。

(れい) 字○下○下○

白い羽

作

(五) つぎの文をよんで、———の漢字の読みかきなさい。

三角のおにぎりを食べた。

トナカイには大きな角がある。

先生が画用紙をくぱる。

紙ねん土でペンダントをつくる。

校歌のれんしゅうをする。

赤ちゃんに子もり歌を歌う。

午前九時にしあいのはじまる。

生まれた子ねこに名前をつける。

コップの水を半分のだ。

六つのみかんを二人で分けた。

——うらへつづく——

(六) つぎの漢字のひらがなを漢字でかき、どちらが正しいか、正しいほうのばんごうに○をつけなさい。

1 たに川

2 合川

1 山黒

2 山里

1 強点

2 弱点

1 天本

2 天体

1 夕食

2 多食

1 首かざり

2 自かざり

1 明るい・月曜日

2 雨雲・はつ雪

1 売り場・地下室

2 近づく・道ろ

1 茶色・花たば

2 自かざり

1 山黒

2 山里

1 強点

2 弱点

1 天本

○この答えを見て、書けなかったところはどこか、まちがったところはどこか、しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、そのままにしないで、すぐに練習をして正しくおぼえましょう。

〔不許複製〕

(八) つぎの□の中に漢字をかきなさい。

1 山

2 走

3 足

4 子

5 馬

6 姉

7 東

8 魚

9 父

10 少

11 走

12 足

13 子

14 馬

15 姉

16 東

17 魚

18 父

19 少

20 走

21 足

22 子

23 馬

24 姉

8 鳥	23 海	24 岩	25 白
がとまっている。	べの大きな	に	
——おわり——			

1 つぎのぶんをよんで、———
かん字のよみかきなさい。 ———
みきに かきなさい。

1 じぶんの 名まえを

かん字で かく。

2 きのうち、かぞく 四人で

車にのってとなり町の

どうぶつえんに 出かけた。

3 なつ休みに、ねん土と

小さな 貝がらをつかって

花びんをつくった。

4 あすの 五じかん目は

三がいの 音がくしつて

がっきの えんそうをする。

森 石 出 校 子 花
7 3 1 8 2 4

赤 音 玉 竹 目 下
7 9 5 6 5 3

2 つぎの かん字の ふといところは
なんばんめにかきますか。○の
なかに すう字を かきなさい。

かりをする。

6 王さまが 森の中で

みせが ならぶ。

右がわにも 左がわにも

5 村まつりの 日は、みちの

3 つぎのぶんをよんで、———
よみかきなさい。 ———
みきに かきなさい。

まい日、金ぎよに えさを やる。

むかしの お金を 見せて もらう。

九じに えきで まちあわせる。

おはじきを 九つ ならべる。

火よう日には いしゃに いく。

ろうそくの 火を けす。

こん虫の ずかんを かう。

虫めがねで 花を かんさつする。

——うらへつづく——

4 つぎの ことばの よみがなを だし、
ほうの ばんごうに ○を つけなさい。

1 学 校 ① がっこう
2 がっこう

2 でん 車 ① でんしゃ
② でんしゃ

3 七 名 ① ななめい
② ななめい

4 女 子 ① じょし
② じょし

5 五 日 ① いっか
② いっか

5 □に ひらがなを 一字 かいて、つぎの
ことばの よみを こたえなさい。
(れい ふじ山……ふじさん)

小 川 ……おがわ

竹かご ……たけかご

年 下 ……としした

えん足 ……えんそく

六 本 ……ろっぽん

6 つぎの □の なかに かん字を かきなさい。
(40) 2X10

森 ……はやし はたけ ……た

口 ……くち こおり ……みず

え ……ぶん 十年 ……ひゃく

はれ ……あめ すわる ……た

7 つぎのぶんをよんで、———
かん字を かきなさい。 ———
の なかに (40) 2X20

1 タ がた、空 を 見ると

ひこうきが とんで いた。

2 山 の 上 で 大 きく

いきを すいこんだ。

3 千 円 で ケーキを

8 二 こ かった。

4 チャイムが なって、

8 先生 が きょうしつに

11 入 って きた。

5 男 の 子 が 犬 と

12 いっしょに 草 はらを

13 はしっている。

6 白 い け 糸 で

17 手 ぶくろを あんで

7 天 氣 の よい 日は

18 あさ 早くに ちかくの

20 こうえんを さんぽする。

——おわり——

○この答えを見て、書けなかったところは
どこか、まちがったところはどこか、
しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、
そのままにしないで、すぐに練習をして
正しくおぼえましょう。